

OPU Students 海外留学レポート

Study Abroad Report from the OPU students



プロフィール (Profile)

氏名 (Name) I.K.
所属 (School) 工学域 電気電子系学類
学年 (Grade) 3年

留学先 (Name of overseas institution)
Monash College @ZOOM

留学期間 (study abroad period)
2021/8/16~2021/9/3

記入日 (Date) 2022/9/16

留学レポート Study Abroad Report

自分自身がオンライン留学に参加しようと思ったきっかけはコロナの影響で実際の留学がいけなくなったからだ。自分は高校生の頃にオーストラリアに2週間ほどホームステイに行ったことがあった。その際にオーストラリア・シドニーの街の雰囲気や景観がとても好きでとても楽しかった記憶がある。しかしながらそのとき、自分の英語力は拙いものでホストファミリーとの会話はままならないものだった。そのときとても悔しい、英語をもっと会話のツールとして使えるようになりたい、そう思った。自分は英語力向上のためにこのプログラムに参加した。

また、昨今ではグローバリゼーションが加速する世の中で、異文化理解はますます必要になってくると思う。ただこのプログラムを通じて英語力が向上しただけではなく、オンラインでもそういった文化の違いの一部が理解できたのは結果としてよかった。実際に授業を受けてみると、異文化理解の授業があり、とても生産的だった。

ただ一方では、オンラインの限界は感じた。実際の気候の違いだったり、匂いだったり自分の肌感覚でそれを知覚することはできなかった。次は実際現地に行って、文化やそこにいる人の価値観に自分の肌を持って体験できたらなと思った。この差は大きいなと思った。

このプログラムは授業そのものも魅力的であったが授業外のワークもとても活発に行われている。その授業外のワークには現地の学生と関わる機会もあったり、趣味があう人とコミュニケーションをとる機会もあったりする。そこでの経験も自身の文化とは異なり、色んな人の色んな価値観に触れることができた。また日本語学科の学生だが、実際の現地の学生と会話ができる機会があり、それはとても魅力的であった。大学留学において、現地の大学生と交流できるのは留学の醍醐味であろう。

授業について書こう。モナシユの授業は全て Google Drive で行われた。共同編集ができるシートと一緒に授業を受けている学生と ZOOM を用いて会話を行い、ワークを進めていく形である。一緒に授業を受けた人数は1クラス約15人ほどであったのでブレイクアウトルームを上手にを使って、自分が主役になるようになった。授業の内容自体は英語力の向上だったり、文化の違い、そこからくるさまざまな違いについて学習した。自分が受けたプログラムはオンラインの授業で日本と韓国、中国の学生と一緒に授業を受けた。日本人が多いが、少しながら韓国と中国の文化に触れることができた。多くの英会話表現を身につけることができた。

自分自身はこの留学を通じて、より一層英語のスピーキングを頑張りたいと思った。オンライン上でも他の学生の熱心なワークへの取り組みを通じてたくさんの刺激をもらった。この留学後、自分は英語力をもっとあげる必要があるなと痛感し、もっともっと頑張ろうと思った。

しかし、オンライン留学にまた参加したいかと言われると NO だ。先にも述べた通り、現地に行くのとオンラインで行くのと差は何よりも大きい。肌感としては1/100くらいだ。ただ、コロナ禍の世代になったわたしたちだからこそ体験できるという側面がある。

大学4年の中でコロナ禍だからこそできた貴重な体験でとてもよかった。